

港区図書館サービス推進計画（令和3年度～令和8年度）
の進捗について

報告内容

港区立図書館サービス推進計画（令和3年度～令和8年度）に掲載している事業の進捗状況（令和7年度末時点）を報告します。

1 図書館サービス推進計画に掲載している事業数

43事業

※事業名等の詳細は別紙1のとおり

2 各事業の進捗

進捗管理票（別紙2及び参考資料）のとおり

(1) 年次計画・成果指標を記載している事業（別紙2）

取組の年次計画及び成果指標を掲載している事業について、令和7年度末における進捗を記載しています。

なお、事業の取組や成果の進捗は以下の区分で示しています。

- a：後期3年間の目標を上回って達成する見込みである。
b：後期3年間の目標に到達する見込みである。
c：後期3年間の目標に到達するには、改善が必要である。
－：指標値を把握できない。

《進捗状況別事業数一覧》

進捗状況	a	b	c	－	計
事業数	2	1	0		3

(2) その他の事業（参考資料）

年次計画・成果指標を記載していない事業（別紙2以外の事業）について、令和7年度末における進捗を記載しています。

基本目標1 あらゆる人々の学びを支える資料や環境の充実とサービスの提供

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(1)図書館資料の充実	-	① 多様な方法による資料の提供	40	図書文化財課	参考資料-1
	-	② 郷土・行政資料の充実	41	図書文化財課	参考資料-1
	-	③ 外国語資料の収集と活用	41	図書文化財課	参考資料-1
	重点	④ あらゆる人の学びを支える幅広い資料の収集	41	図書文化財課	別紙2-1
(2)利用者同士の交流の場の提供	-	① 利用者同士が交流できるスペースの工夫	42	図書文化財課	参考資料-1
	-	② 利用者同士の交流の機会となる事業の実施	42	図書文化財課	参考資料-1
(3)図書館利用における利便性の向上	-	① 資料の受取及び返却方法の拡充	43	図書文化財課	参考資料-1
	-	② 閲覧スペースの充実と座席予約システムの拡充	43	図書文化財課	参考資料-1
	新規	③ ICTを活用した利便性の向上	43	図書文化財課	参考資料-1

基本目標2 子どもから成人に至るステップに応じた読書活動の推進

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(1)本とふれあう環境づくり	-	① ブックスタートの推進	44	図書文化財課	参考資料-1
	新規	② 絵本貸出定期便の実施	44	図書文化財課	参考資料-2
	-	③ 年齢に応じた図書の推薦	44	図書文化財課	参考資料-2
	-	④ 親子で楽しむ取組の推進	45	図書文化財課	参考資料-2
	-	⑤ 小学生・中学生・高校生の各年代を対象にした取組の推進	45	図書文化財課	参考資料-2
	-	⑥ 異なる年齢の子どもたちの本を通じた交流の促進	45	図書文化財課	参考資料-2
	-	⑦ 子どもたちが居心地よく過ごすための環境づくり	45	図書文化財課	参考資料-2
	-	⑧ インターネットを活用した事業の実施	45	図書文化財課	参考資料-2
(2)豊かな国際性を生かした取組の推進	-	① 外国語資料を用いた読み聞かせの実施	47	図書文化財課	参考資料-2
	-	② 国際理解・異文化理解の取組の推進	47	図書文化財課	参考資料-2

基本目標3 あらゆる人々が読書を楽しむための利便性の向上

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(1)多様な利用者に対する支援	重点	① 電子書籍サービスの活用	48	図書文化財課	別紙2-1
	-	② 区の資料のデジタル化と港区電子図書館での公開	48	図書文化財課	参考資料-3
	-	③ 来館困難な利用者への資料提供	49	図書文化財課	参考資料-3
	-	④ 図書館利用に障害のある方への読書支援	49	図書文化財課	参考資料-3
	-	⑤ 福祉施設や医療機関への団体貸出の利用促進	49	図書文化財課	参考資料-3
	-	⑥ 図書館利用のアクセシビリティの向上	49	図書文化財課	参考資料-3

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(2)資料を活用した多様な学びの促進	-	① ビジネス支援のための情報提供の充実	50	図書文化財課	参考資料-3
	-	② レファレンスサービス(調べもの相談)の充実	50	図書文化財課	参考資料-4
	-	③ 講座・講演会などの実施	50	図書文化財課	参考資料-4
	-	④ 資料を活用した展示の実施	51	図書文化財課	参考資料-4
(3)図書館の魅力や有用性を伝える広報活動の強化	-	① 図書館の魅力や有用性を伝える広報活動の強化	52	図書文化財課	参考資料-4
	-	② ICTの活用による情報発信の充実	52	図書文化財課	参考資料-4

基本目標4 多様な主体との連携による図書館資料の活用と事業の展開

施策	重点新規	事業名	計画書掲載頁	担当課	進捗管理票記載頁
(1)学校図書館の支援推進	-	① 学校図書館との情報交換の促進	53	図書文化財課	参考資料-4
	重点	② 調べ学習の支援	53	図書文化財課	別紙2-2
	-	③ 授業カリキュラムに応じた支援の実施	54	図書文化財課	参考資料-4
	-	④ 障害に対応した読書支援	54	図書文化財課	参考資料-4
(2)社会教育施設等との連携の推進	-	① 専門図書館・大学図書館とのネットワーク化の推進	55	図書文化財課	参考資料-5
	-	② 幼稚園・保育園等の子ども関連施設等への支援	55	図書文化財課	参考資料-5
	-	③ 郷土歴史館・みなと科学館との連携事業の実施	55	図書文化財課	参考資料-5
	-	④ 地域活動との連携の推進	55	図書文化財課	参考資料-5
	-	⑤ 大使館との連携事業の実施	56	図書文化財課	参考資料-5
	-	⑥ 企業等との連携の推進	56	図書文化財課	参考資料-5
(3)区民の知識やスキルを生かした事業の展開	-	① ボランティアの育成	57	図書文化財課	参考資料-5
	-	② 区民の知識や能力を生かした図書館サービスの展開	57	図書文化財課	参考資料-5

<進捗状況の区分>
 a:後期3年間の目標を上回って達成する見込みである。
 b:後期3年間の目標に到達する見込みである。
 c:後期3年間の目標に到達するには、改善が必要である。

No.(基本目標-施策-事業)	掲載ページ	重点	新規	事業名	担当課	進捗状況	
1-(1)-④	41	○		あらゆる人の学びを支える幅広い資料の収集	図書文化財課	b	
事業・取組の内容						質・量ともにバランスが取れた蔵書構成を図りながら、時代とともに変化するニーズに対応した体系的で幅広い資料の収集を進める。地域の特性を踏まえた個性ある蔵書の実現に取り組む。	
		前期	後期3年間		実績の評価(令和7年度)	事業の課題や改善が必要な事項	
		令和5年度	令和6年度	令和7年度			令和8年度
取組目標	所蔵資料数	年次計画	1,330,000	1,345,000	1,360,000	1,375,000	令和9年度に予定していた港南図書館大規模改修に向けて、外部で保管をするコストを削減するために積極的な除籍を行ったが、所蔵資料数は、計画を約8,000冊上回っている。
		実績	1,333,888	1,382,480	1,368,052		
成果指標①	蔵書に満足している利用者の割合	指標①	85%	86%	88%	90%	蔵書に満足している利用者の割合は、前年度から横ばいである。
		実績	83%	78%	77%		
成果指標②	-	指標②	-	-	-	-	各館で地域の特性を踏まえた分野ごとの重点収集を定めており、三田図書館を中心に、ビジネス関係の専門書の拡充を図り、利用者の満足度向上に取り組んでいく。
		実績	-	-	-	-	
成果指標③	-	指標③	-	-	-	-	
		実績	-	-	-	-	

No.(基本目標-施策-事業)	掲載ページ	重点	新規	事業名	担当課	進捗状況	
3-(1)-①	48	○		電子書籍サービスの活用	図書文化財課	a	
事業・取組の内容						電子書籍が効果的に活用されるように、貸出状況を分析してタイトル数を増加させる。	
		前期	後期3年間		実績の評価(令和7年度)	事業の課題や改善が必要な事項	
		令和5年度	令和6年度	令和7年度			令和8年度
取組目標	電子書籍所蔵タイトル数	年次計画	7,500	8,000	9,000	10,000	電子書籍所蔵タイトル数は、計画をやや下回っているもの、令和6年度の電子書籍所蔵タイトル数と比較すると600冊以上増加した。また、新しく洋書を閲覧できるサービス(EBSCO)を導入した。
		実績	6,691	7,885	8,548		
成果指標①	電子書籍貸出数	指標①	25,000	30,000	35,000	40,000	電子書籍貸出数は、指標を約11,800件(約1.3倍)上回っており、後期3年間の目標に到達している。
		実績	24,190	45,267	46,843		
成果指標②	-	指標②	-	-	-	-	令和7年度に区民を対象に行った調査では、電子書籍を利用したいと回答した利用意向率は69.1%で、高い水準である。引き続き、利用者のニーズに合った電子書籍を購入しコンテンツを充実させていく。
		実績	-	-	-	-	
成果指標③	-	指標③	-	-	-	-	
		実績	-	-	-	-	

No.(基本目標-施策-事業)		掲載ページ	重点	新規	事業名	担当課		
4-(1)-②		53	○		調べ学習の支援	図書文化財課		
事業・取組の内容							進捗状況	
児童・生徒が自主的に調べることができるよう、図書館職員による出張講座等により調べ学習を支援する。調べ学習の成果を発表する場としてコンクールを開催する。							a	
取組目標	調べ学習講座開催回数	年次計画	前期	後期3年間		実績の評価(令和7年度)	事業の課題や改善が必要な事項	
			令和5年度	令和6年度	令和7年度			令和8年度
			50	70	72	74	学校へのお出張講座を積極的に行ってきた結果、ノウハウが蓄積され、学校がお出張講座を利用せずとも、学校が調べ学習ができるようになってきたことから、調べ学習講座開催回数は、計画を4回下回ったが、新たにパスファインダー(調べ方の手引き)を9つ作成した。	「港区図書館を使った調べる学習コンクール」の区立小中学校の応募校は多いが、私立校の応募は少なく、参加を促す必要がある。また、調べ学習を支援するためのパスファインダー(調べ方の手引き)を図書館での利用サービス向上だけではなく、学校教育の場でも活用されることを目指す。
		実績	68	89	68			
成果指標①	「港区図書館を使った調べる学習コンクール」応募作品数	指標①	1,200	1,200	1,350	1,500	「港区図書館を使った調べる学習コンクール」応募作品数は指標を約50作品、上回っている。	今後の取組
		実績	982	1,653	1,398			引き続き図書館での調べ学習講座を実施し、回数を増やしていくとともに、港区図書館を使った調べる学習コンクールの私立校・個人応募の方に向けて、Mikke!を活用するなど様々な媒体で周知を実施する。また、パスファインダーを学校図書館に送付し、活用を促していく。
成果指標②	-	指標②	-	-	-	-		
		実績	-	-	-	-		
成果指標③	-	指標③	-	-	-	-		
		実績	-	-	-	-		

その他の事業

No. (基本目標- 施策-事業)	掲載 ページ	重点	新規	事業名	担当課	計画に記載している 事業・取組の内容	実績			実績が計画と 異なる理由	令和7年度の評価 と事業の課題	今後の取組
							令和6年度	令和7年度	令和8年度			
1-(1)-①	40	-	-	多様な方法による資料の提供	図書文化財課	新たな資料提供の方法の導入について検討	4月より、電子雑誌閲覧サービスの開始	電子図書館において、洋書コンテンツに特化したEBSCO(学術情報データベース)を導入		-	新たなサービスの導入により、利用者の選択肢が拡大した。	チラシ及びSNSを活用し、積極的に事業を周知して利用者の増加を図る。
1-(1)-②	41	-	-	郷土・行政資料の充実	図書文化財課	郷土資料・行政資料の収集及び活用	郷土歴史館と連携し、郷土資料及び各館への掲示等を実施した。	郷土歴史館や町会と連携し、郷土資料の掲示やパネル展示等を実施		-	郷土歴史館や地域と連携した取組を実施した。	各館において、積極的に資料収集するとともに、資料を活用した事業を実施する。
1-(1)-③	41	-	-	外国語資料の収集と活用	図書文化財課	外国語資料の収集及び活用	多様な言語の外国語資料を収集し、定期的に英語おはなし会を実施	多様な言語の外国語資料を収集し、英語おはなし会、英会話等の講座、近隣の大使館がある国の資料の展示を実施		-	講座や展示の新たな取組を実施した。	引き続き、多様な言語の資料収集を行い、外国語資料等による学習機会を提供する。
1-(2)-①	42	-	-	利用者同士が交流できるスペースの工夫	図書文化財課	利用者が交流しながら利用できる環境の検討	台場図書館に子どもの読み聞かせスペースを設置	・教養講座終了後に参加者が交流する時間を設けた ・赤坂図書館に利用者同士がおすすめの本を紹介し合える展示棚を設置		-	効果的に交流の場を提供した。	他館において、既存の環境で交流の場を確保できるか検討していく。
1-(2)-②	42	-	-	利用者同士の交流の機会となる事業の実施	図書文化財課	図書館でのコミュニティづくりの促進	おはなし会や講座を実施	・おはなし会や講座を年代別に実施するなど内容を工夫して実施 ・利用者同士がおすすめの本を紹介し合える展示棚を設置		-	利用者同士の交流機会を提供した。	利用者同士の交流を促進し、コミュニティづくりを進める。
1-(3)-①	43	-	-	資料の受取及び返却方法の拡充	図書文化財課	貸出返却ができる区有施設及びブックポスト増設の検討	利用者の利便性向上のため、区有施設にブックポストを6台増設した。	利用者の利便性向上のため、区有施設にブックポストを2台増設		-	ブックポストを増設したことで、利用者の利便性の向上に寄与した。	区内22か所に設置となり令和5年度と比較し2倍となった。利用数の推移を把握した上で、新規施設の開設等に応じて増設を検討する。
1-(3)-②	43	-	-	閲覧スペースの充実と座席予約システムの拡充	図書文化財課	三田図書館に座席予約システムを導入し他館への導入について検討する。	・他館への導入を検討 ・三田図書館で座席予約システムの利用継続	他館への導入を検討		-	三田図書館での利用状況を参考に、他館への導入の可否を検討した。	各館において、座席予約システム及び予約した資料をカウンターを介さず受け取れる仕組み(自動予約棚)の導入を検討する。
1-(3)-③	43	-	○	ICTを活用した利便性の向上	図書文化財課	令和6年度に更新予定の新たな図書館システムで、図書館カードのカードレス化に対応	5月より、図書館カードのカードレス化に対応し、スマートフォンでのバーコード表示により図書館資料の貸出を可能にした。	スマートフォンによる使用方法等について窓口で丁寧に説明		-	ICTの活用により慣れない方々に窓口等で、わかりやすく、丁寧な対応・案内に努め、利用を促進した。	来館しなくても利用できるサービスとして、音楽配信サービスの導入を検討する。
2-(1)-①	44	-	-	ブックスタートの推進	図書文化財課	0歳児と保護者を対象としたブックスタート事業の推進	・新たに病院にチラシを設置し、周知を図った。 ・ブックスタート事業の継続	ブックスタートを定期的に開催するほか、開催日以外の日程でも柔軟に受け入れを実施		-	より利用しやすい工夫をした。	引き続き、周知先の拡充を図りつつ、柔軟な対応を行う。
2-(1)-②	44	-	○	絵本貸出定期便の実施	図書文化財課	家庭での読書環境を整え、子どもが様々な絵本に日常的に親しめる取組を推進	6月より、乳幼児を対象に、年齢に応じた絵本3冊を毎月無償で届ける絵本貸出定期便を開始した。	区内の掲示板上にチラシを掲示、SNSを活用し、積極的に周知		-	令和7年度末の登録者数は1,711人で、令和6年度末に比べ1.5倍以上増加した。	対象年齢の引き上げの検討を行う。
2-(1)-③	44	-	-	年齢に応じた図書の推薦	図書文化財課	区立図書館が勧めるブックリストの作成・配布	年代別のおすすめ本リスト(リーフレット・ホームページ)を作成し、学校等に配布	中学生用おすすめ本リーフレット「よいっしょ」とアニメ化作品とコラボして製作		-	作品とコラボすることでより目に留まるような工夫をした。	リーフレット作成にあたり、子どもに人気のキャラクターを使用するなど、効果的な取組を行う。
2-(1)-④	45	-	-	親子で楽しむ取組の推進	図書文化財課	おはなし会、人形劇、音楽会、工作会など、子どもが保護者と楽しむプログラムを実施	絵本作家とのライブ講座の実施。おはなし会、人形劇等は引き続き実施。工作会は、季節に合わせた催し物を実施	人気キャラクターを起用したワークショップ、劇団員によるミュージカルの上映、伝統芸能の体験などを実施		-	既存のプログラムにとらわれず、工夫をした。	保護者向けアンケートを実施し、プログラムに反映する。
2-(1)-⑤	45	-	-	小学生・中学生・高校生の各年代を対象とした取組の推進	図書文化財課	・小学生を対象におはなし会や体験型学習講座の実施 ・中高生を対象に、書評合戦やSNSを活用した発信、懇談会の開催	・小学生向けおはなし会を実施するとともに、さまざまな体験学習講座を実施 ・中高生書評合戦や中高生懇談会を実施	・企業と連携して実験教室を実施 ・中高生書評合戦は、事前に入門講座を開催するなど、内容を工夫し、応募数が増加		-	各年代が参加しやすいよう、事業内容を工夫した。	引き続き、各年代が参加しやすい事業を実施する。また、小中高生向けアンケートを実施し、事業に反映する。
2-(1)-⑥	45	-	-	異なる年齢の子どもの本を通じた交流の促進	図書文化財課	幅広い年齢層が参加しやすい事業を実施することで子どもたちの交流を促進する。	こども読書週間、読書週間、夏休みなどに、幅広い年代が参加できる多様な講座を実施	こども読書週間、読書週間、夏休みなどに、幅広い年代が参加できる多様な講座やイベントを実施		-	多様な講座やイベントを実施することで子どもたちの交流を促進した。	引き続き、子どもたちの交流を促進できるような事業を実施する。
2-(1)-⑦	45	-	-	子どもたちが居心地よく過ごすための環境づくり	図書文化財課	全ての区立図書館で、子どもたちが安心して過ごすことのできる居場所を提供していく。	子どもを対象とした高輪図書館分室や、三田、麻布図書館の子ども向け専用フロアの活用を継続	・赤坂図書館にYAコーナーにおける子ども限定利用時間帯の設定		-	子どもがより安心して過ごせる居場所を提供した。	既存の施設で子どもの居場所が確保できるか検討する。
2-(1)-⑧	45	-	-	インターネットを活用した事業の実施	図書文化財課	図書館に来館しなくても参加できるよう、インターネットを活用した事業の実施	オンラインにより、三田図書館において、他区(新宿区、江東区)との連携によるビジネス講座の実施	・オンラインにより、他区や企業との連携による講座を実施 ・全ての講座等においてオンラインでの申し込み受付を導入		-	オンラインでの実施やオンライン申し込みにより、参加しやすい工夫をした。	引き続きオンライン申し込みを受け付けるとともに、自宅にいいても受講できるようなオンライン配信の実施する。
2-(2)-①	47	-	-	外国語資料を用いた読み聞かせの実施	図書文化財課	外国語資料を用いたおはなし会の実施	英語によるおはなし会の実施	読み聞かせ以外にも歌などの参加型の手法も取り入れながら、英語によるおはなし会を実施		-	多様な手法を取り入れ、外国語資料を活用し異文化に触れる機会を提供した。	より魅力的な内容になるよう工夫をしながら、おはなし会の実施する。
2-(2)-②	47	-	-	国際理解・異文化理解の取組の推進	図書文化財課	国際理解・異文化理解につながる資料の収集及び活用	社会情勢及び外国の文化や日本の文化にふれるための資料を収集するとともに、展示等を実施	大使館等と連携した展示やスタンプラリーを開催		-	資料や展示を通じて、国際理解や異文化理解の一助となる取組を実施した。	引き続き、資料や展示を通じて国際理解、異文化理解を推進する。

その他の事業

No. (基本目標- 施策-事業)	掲載 ページ	重点	新規	事業名	担当課	計画に記載している 事業・取組の内容	実績			実績が計画と 異なる理由	令和7年度の評価 と事業の課題	今後の取組
							令和6年度	令和7年度	令和8年度			
3-(1)-②	48	-	-	区の資料のデジタル化と港区電子図書館での公開	図書文化財課	郷土資料及び行政資料のデジタル化	港区立幼稚園・小中学校の園・校歌(音源・歌詞)を35校分公開	歴史・文化・観光等区HPやADEAC(デジタルアーカイブ)のリンクを電子図書館に掲載できるよう検討		-	行政資料のデジタル化を推進に向けた検討をした。	歴史・文化・観光等区HPのリンクを掲載をデジタル図書館に掲載し、行政資料のデジタル化を推進する。
3-(1)-③	49	-	-	来館困難な利用者への資料提供	図書文化財課	図書館所蔵の本や雑誌を届ける宅配サービスの実施	令和6年度より電子申請を開始し、月に20件程度の申請	電子申請件数は月に150件程度。登録者が増加するなか、電話での選書相談などにも応じるなど多様なニーズにも対応		-	電子申請件数が約7.5倍となり、増加した。	サービスの周知に努め、必要な人に届けられるよう努める。
3-(1)-④	49	-	-	図書館利用に障害のある方への読書支援	図書文化財課	拡大読書器の提供や音訳ボランティアによる支援	拡大読書器の設置及び視覚障害者に対する対面朗読の実施	拡大読書器の設置及び視覚障害者に対する対面朗読の実施		-	対面朗読の依頼数が増加した。	引き続き、障害のある方への読書支援を実施する。
3-(1)-⑤	49	-	-	福祉施設や医療機関への団体貸出の利用促進	図書文化財課	対象となる施設・機関への周知活動	医療施設等との連携による講座等で事業の周知を実施	医療施設等との連携による講座等で事業の周知を実施		-	近隣医療施設や社会福祉協議会と連携して、周知の場を増やした。	周知先を拡充し、利用の促進を図る。
3-(1)-⑥	49	-	-	図書館利用のアクセシビリティの向上	図書文化財課	施設のバリアフリー化の実施	シティハイツ港南(港南図書館)の大規模改修実施設計に着手した。	シティハイツ港南(港南図書館)の大規模改修工事の入札手続き中止により工事が延期		-	大規模改修に合わせたバリアフリー化の推進を予定していたが、工事延期となった。	引き続き、施設の改修等に合わせたバリアフリー化を実施に向け、取り組む。
					図書文化財課	図書館利用に障害のある人々の利用拡大	三田図書館において、手話おはなし会や手話通訳者の配置による事業の実施	・手話おはなし会、手話通訳者の配置、対面朗読室の活用した事業の実施 ・支援学校の作品を展示し、来館の機会を創出		-	事業の実施だけではなく、来館の機会を創出する取組を実施した。	各館において障害者向け利用拡大の工夫をする。
3-(2)-①	50	-	-	ビジネス支援のための情報提供の充実	図書文化財課	ビジネスに関する資料収集及び活用	三田図書館をビジネス支援図書館の重点収集館と定め、収集、講座を実施	・ビジネス業界紙を約250冊設置 ・他区(新宿、江東)の図書館と連携し、ビジネス講座開催		-	資料の収集や講座の実施及び企業・市場情報データベースや業界紙を提供した。	引き続き、ビジネス資料の収集、講座の開催など、産業振興センターと連携した事業を実施する。
					図書文化財課	三田図書館でレファレンスコーナーの運用	・企業・市場情報データベースの提供 ・ビジネス専用レファレンスカウンターの運用を継続	・企業・市場情報データベースの提供 ・ビジネス専用レファレンスカウンターの運用を継続		-		
3-(2)-②	50	-	-	レファレンスサービス(調べもの相談)の充実	図書文化財課	利用者の課題解決を支援するレファレンスサービスを、新たに図書館ホームページでも実施	5月から図書館ホームページでレファレンスサービスの受付を開始	・パスファインダーの作成 ・レファレンスフィードバック会を毎月実施し、事例を全スタッフに共有		-	新たな取組として、パスファインダーを9つ作成し、勉強会やフィードバック会で事例の共有を行うなど、さらなるレファレンスサービスの充実を図った。	パスファインダーの種類と数を増やす。区立図書館ホームページで公開するレファレンスサービス事例を充実させ、インターネット上への事例を公開する。
					図書文化財課	国立国会図書館レファレンス協同データベースに参加	国立国会図書館レファレンス協同サービスに参加し、事例を公開	三康図書館にてレファレンス勉強会を実施。		-		
3-(2)-③	50	-	-	講座・講演会などの実施	図書文化財課	知識や情報を発信する場として、講演会や講座の実施	各図書館の重点収集分野に基づく講座等を実施	歴史、文化など多様な施設と連携して、講座等を実施		-	講座等の実施により、多様な学びの機会を提供した。	引き続き、各館の重点収集分野に基づく講座等を実施し、多様な学びの機会を提供する。
3-(2)-④	51	-	-	資料を活用した展示の実施	図書文化財課	新しい資料との出会い、学びや気づきを得る機会として、資料を活用した展示の実施	時期に応じた特集展示を実施し、出会いや学び等の機会の場を提供	一般展示を増設するほか、三康図書館や博物館との連携による展示を実施		-	他の図書館等との連携による展示を新たに実施した。	図書館資料の告知など、見せ方を工夫し、資料の活用を図る。
3-(3)-①	52	-	-	図書館の魅力や有用性を伝える広報活動の強化	図書文化財課	図書館の魅力や有用性を発信	みなと区民まつりに参加し、港区電子図書館のPRカードを配布した。	みなと区民まつりに参加し、港区電子図書館のPRカードを配布		-	区民まつり参加者へ、図書館事業を周知した。	行事への参加を通して、図書館の魅力を発信する。
3-(3)-②	52	-	-	ICTの活用による情報発信の充実	図書文化財課	SNSを活用し、図書館への来館を促進	港区役所LINE、X(図書館及び教育推進部アカウント)での情報発信	区LINE、X(図書館及び区アカウント)、デジタルサイネージで情報を発信		-	図書館での行事等をICTを活用して発信した。	広報活動を工夫し、利用のなかった区民の利用拡大を図る。

その他の事業

No. (基本目標- 施策-事業)	掲載 ページ	重点	新規	事業名	担当課	計画に記載している 事業・取組の内容	実績			実績が計画と 異なる理由	令和7年度の評価 と事業の課題	今後の取組
							令和6年度	令和7年度	令和8年度			
4-(1)-①	53	-	-	学校図書館との 情報交換の促進	図書文化 財課	学校図書館運営の支援	学校図書館等資料展 示・選書会や、図書館事 業と連携した情報交換 の実施	学校図書館資料展示・ 選書会の開催、学校図 書館全体連絡会を通し て、学校図書館で活用 できる区立図書館事業 を紹介		-	学校図書館との情 報交換を行った。	団体貸出や読書手帳の配布 等により、学校図書館の運営 を支援する。
4-(1)-③	54	-	-	授業カリキュラ ムに応じた支援 の実施	図書文化 財課	図書館の資料や人材を生かした授 業カリキュラムに応じた支援	読書感想文の書き方講 座や、職場体験の受け 入れ等を実施	・調べる学習コンクール 講座や読書感想文の書 き方講座を実施 ・職場体験や研修の受 け入れを実施		-	区立学校のほか、 専門学校等にも支 援をした。	授業カリキュラムに応じた支 援を幅広く行う。
4-(1)-④	54	-	-	障害に対応した 読書支援	図書文化 財課	デジ図書、点字図書、さわる 絵本等資料の充実	利用者のリクエストを受 け、専門事業者へ依頼 しタイトルの拡充	対面朗読ボランティア への資料を提供		-	資料を充実させる だけでなく、対面朗読 ボランティアの支 援をした。	必要としている方へ情報が行き 渡るよう対応を検討する。
4-(2)-①	55	-	-	専門図書館・大 学図書館との ネットワーク化 の推進	図書文化 財課	専門図書館・大学図書館との連携 の推進	新規で4館の専門図書 館が参加した。	・新規で4館の専門図書 館が参加 ・みなと区民祭りに参加 ・三康図書館にてレファ レンス勉強会を開催		-	港区専門図書館等 連絡会の参加の呼 びかけにより参加 館が増加した。	定期的に専門図書館等と交 流することで、より連携しや すい関係を構築する。
4-(2)-②	55	-	-	幼稚園・保育園 等の子ども関連 施設等への支援	図書文化 財課	団体貸出や選書の支援など読書環 境づくりを支援	幼稚園全園を訪問し、 絵本貸出定期便やブッ クスタート等の事業の 周知	・幼稚園貸出定期便を 検討 ・保育園・幼稚園での出 張おはなし会、中高生 プラザでの展示を実施		-	幼児期からの読書 活動の推進を図る ため、幼稚園貸 出定期便の検討を した。	幼稚園貸出定期便を3～5歳 を対象に2園で試行実施す る。
4-(2)-③	55	-	-	郷土歴史館・み なと科学館との 連携事業の実施	図書文化 財課	郷土歴史館・みなと科学館との連 携	・郷土歴史館・みなと科 学館と連携した講座や 展示を実施 ・みなと科学館ではお はなし会を開催	・郷土歴史館の企画展 に連動した展示を実施 ・みなと科学館への定 期的な団体貸出のほ か、特別展示に伴う出 張おはなし会を実施		-	両館との連携を強 化して情報交換を 密に行った。	引き続き、郷土歴史館・みな と科学館と連携した取組を行 う。
4-(2)-④	55	-	-	地域活動との連 携の推進	図書文化 財課	地域に密着した図書館の運営	・図書館地域交流会実 施 ・区民センター等との連 携によるおはなし会な どの事業の実施	・区民センターやいきい きプラザでのおはなし 会及び講座を実施 ・地域のイベントへリサ イクル本の提供		-	地域活動との連携 により、様々な取組 を実施した。	地域に密着した、各館の重点 収集分野等と連動した事業 を展開する。
4-(2)-⑤	56	-	-	大使館との連携 事業の実施	図書文化 財課	大使館等との連携した事業の実施	EU(駐日欧州連合)、シ ンガポールと連携した 事業を実施	大使館や公的な文化交 流機関と連携して、講 座・ワークショップ・スタ ンプラリー等を実施		-	各国大使館等との 連携事業を様々な 手法で実施した。	引き続き、大使館等と連携を 行う。
4-(2)-⑥	56	-	-	企業等との連携 の推進	図書文化 財課	企業等と連携した講演会等の開催	・三田図書館主催で地 域企業が参加する「田 町・三田情報交流会」を 開催 ・地域企業等と連携した 講座等の事業を実施	・田町・三田情報交換会 を開催し、情報交換会 メンバーとの連携によ る講座を実施 ・企業との共催による 講座及び展示を実施		-	飲食業、交通機関、 広告代理店など幅 広いジャンルの企 業と連携した。	地元企業等と連携した様々 な講演会等を実施する。
4-(3)-①	57	-	-	ボランティアの 育成	図書文化 財課	ボランティア育成や技術向上のた めの講座・講習会の実施	児童サービスボラン ティアを養成するた めの講座を実施	児童サービスボラン ティアを養成するた めの講座を実施		-	ボランティア育成 のための講座を2 回実施した。	ボランティアの技術向上のた めの講座を実施する。
4-(3)-②	57	-	-	区民の知識や能 力を生かした図 書館サービスの 展開	図書文化 財課	ボランティアによる図書館行事の 実施	ボランティアの持つス キルを活用して、おは なし会等を実施	ボランティアの方の活 躍フィールドを広げる ため、おはなし会を増や して実施		-	館外を含めたおは なし会に多くのボ ランティアが参加 し、ボランティアを 生かした図書館事 業が実施した。	引き続き、事業実施に際して ボランティアを活用し、図書 館サービスを充実させる。